

# 第17章 福島県自然の家

## 第1節 沿革及び所在地

### 1 沿革

昭和47年県内初の県立少年自然の家として、また、東北でも3番目の宿泊研修用の先導的施設として「福島県郡山少年自然の家」を開設。

昭和50年海浜型の青少年社会教育施設として「福島県海浜青年の家」(以下「青年の家」という。)を開設。同年発足した「財団法人福島県海浜青年の家」が管理運営を行うこととなる。

昭和56年県立少年自然の家2施設目となる「福島県会津少年自然の家」を開設。

平成8年「福島県いわき海浜自然の家」を開設。これに伴い、「青年の家」の名称を「福島県相馬海浜自然の家」に改める。運営財団の名称を「財団法人福島県海浜自然の家」に変更し、海浜型2施設の管理運営を行うこととなる。

平成10年福島県教育庁の直営であった「福島県郡山少年自然の家」及び「福島県会津少年自然の家」の名称を「福島県郡山自然の家」及び「福島県会津自然の家」と改める。これにより財団の名称を「財団法人福島県自然の家」に変更し、県内4施設の管理運営を行うこととなる。

平成18年度から指定管理者制度を導入し、平成20年度までの3年間「財団法人福島県自然の家」が指定管理者となり4施設の管理運営を行うこととなる。

指定管理者であった財団が平成20年度末をもって解散したため。平成21年度から4施設とも県の直営による管理運営となる。

平成22年度に開催した指定管理者選定検討会において「福島県いわき海浜自然の家」が「財団法人いわき市教育文化事業団」に指定管理することとなる。なお、他3施設については検討会の条件を満たす団体がいないため直営による運営が継続されることとなる。

平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、「福島県会津自然の家」は同年7月2日まで「福島県郡山自然の家」は同年8月28日まで避難所として運営を行う。また「福島県いわき海浜自然の家」の指定管理は震災の影響により平成23年11月1日からの開始となる。なお「福島県相馬海浜自然の家」は地震・津波の甚大な被害を受け平成24年3月31日をもって公所廃止となる。

平成25年度に開催した指定管理者選定検討会において「福島県いわき海浜自然の家」について平成26年度から平成30年度まで「財団法人いわき市教育文化事業団(平成26年度より公益財団法人に移行)」に指定管理することとなる。

### 2 所在地

#### (1) 福島県郡山自然の家

福島県郡山市逢瀬町多田野字中丸山46  
〒963-0213 TEL 024-957-2111  
FAX 024-957-2112

URL <http://www.koriyama-nc.fks.ed.jp/>

#### (2) 福島県会津自然の家

福島県河沼郡会津坂下町大字八日沢字西東山4495-1  
〒969-6504 TEL 0242-83-2480  
FAX 0242-83-2481

URL <http://www.aizu-nc.fks.ed.jp/>

#### (3) 福島県いわき海浜自然の家

福島県いわき市久之浜町田之網字向山53  
〒979-0335 TEL 0246-32-7700  
FAX 0246-32-7730

URL <http://www.iwaki-nc.fks.ed.jp/>

## 第2節 教育目標及び基本的視点

### 1 教育目標

恵まれた自然環境の中で、野外学習や集団宿泊活動など様々な活動を通して主体的に対応できる人々の育成を目指す生涯学習の推進のため、次の目標を設定する。

- (1) 自然の恩恵にふれ、自然に親しむ心や敬虔の念を育てる。
- (2) 集団宿泊活動を通して規律・協同・友愛及び奉仕の精神を養う。
- (3) 自然体験活動を通して自ら実践し、創造する態度を育てる。

### 2 基本的視点

豊かな自然体験を楽しめる施設として、その機能を十分に発揮するために、施設・設備の整備や運営方法の確立・改善に努め、利用者が充実した活動を展開できるよう、次の基本的視点に基づきそれぞれの施設の運営にあたる。

- (1) 所員の英知と創意を結集し、施設の充実・整備を図り活気と魅力ある施設の運営に努める。
- (2) 利用者の多様なニーズや利用目的に応じた柔軟な運営を行うよう努める。
- (3) 立地条件を生かした特色ある企画事業を展開するとともに、学校や地域に生きる活動種目やその指導方法の研究開発に努める。
- (4) 民間の指導者の協力や高校生・大学生等のボランティアの受け入れを得るように努める。
- (5) 現代的課題の解決に対応する事業を推進し、その情報の発信に努める。

### 第3節 各施設の利用者数

		平成27年度			延べ人数推移				
		団体数	利用人数	延べ人数	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
4月	郡山	41	1,087	1,496	1,514	0	1,207	1,624	1,587
	会津	24	1,247	1,528	2,484	0	1,216	1,140	1,155
	いわき	24	1,222	1,727	2,976	0	3,164	1,093	1,715
	計	89	3,556	4,751	6,974	0	5,587	3,857	4,457
5月	郡山	46	1,082	1,516	1,824	0	1,428	1,215	1,352
	会津	40	1,820	3,049	3,001	0	3,241	3,991	3,592
	いわき	19	1,979	2,077	6,668	0	3,030	2,781	1,647
	計	105	4,881	6,642	11,493	0	7,699	7,987	6,591
6月	郡山	45	2,250	3,821	3,947	0	3,193	3,938	3,416
	会津	68	2,271	4,366	4,661	0	5,853	6,172	5,109
	いわき	31	905	1,750	12,284	0	2,638	1,088	1,897
	計	144	5,426	9,937	20,892	0	11,684	11,198	10,422
7月	郡山	53	1,954	3,314	4,798	338	2,234	2,982	3,045
	会津	74	3,228	5,513	6,381	1,197	5,334	4,895	5,118
	いわき	81	3,456	6,109	11,575	0	5,709	3,733	4,985
	計	208	8,638	14,936	22,754	1,535	13,277	11,610	13,028
8月	郡山	42	1,692	3,056	3,053	1,079	2,254	2,835	2,879
	会津	50	1,806	3,352	5,204	3,436	4,710	2,853	5,377
	いわき	51	2,389	5,089	5,930	0	5,829	4,609	4,015
	計	143	5,887	11,497	14,187	4,515	12,793	10,297	12,271
9月	郡山	46	2,950	4,329	4,442	3,591	4,200	4,406	6,166
	会津	55	2,458	4,437	4,163	5,955	6,798	4,879	6,481
	いわき	37	2,860	3,716	11,560	0	891	3,051	5,842
	計	138	8,268	12,482	20,165	9,546	11,889	12,336	18,489
10月	郡山	46	2,817	3,496	4,677	2,949	2,007	2,608	3,029
	会津	52	3,669	4,432	4,577	4,664	5,559	4,153	5,064
	いわき	46	1,923	2,217	9,190	0	2,241	2,453	2,286
	計	144	8,409	10,145	18,444	7,613	9,807	9,214	10,379
11月	郡山	34	904	1,027	1,199	1,112	1,266	1,525	1,442
	会津	30	984	1,446	996	1,602	1,665	1,692	3,043
	いわき	33	1,627	2,368	2,038	509	730	1,388	2,018
	計	97	3,515	4,841	4,233	3,223	3,661	4,605	6,503
12月	郡山	38	1,058	1,736	982	786	984	1,383	980
	会津	12	446	652	746	604	658	800	559
	いわき	31	1,417	1,551	1,349	235	990	2,332	3,129
	計	81	2,921	3,939	3,077	1,625	2,632	4,515	4,668
1月	郡山	37	796	1,132	575	796	668	1,008	895
	会津	41	1,731	2,404	3,583	2,503	2,685	2,419	2,998
	いわき	29	1,332	1,807	1,243	2,717	1,089	1,670	1,832
	計	117	4,210	5,725	5,401	6,016	4,442	5,097	5,725
2月	郡山	25	760	964	1,360	731	1,544	1,331	1,030
	会津	37	1,587	1,802	4,002	2,540	2,464	1,916	1,751
	いわき	42	2,398	2,968	1,310	3,790	1,662	2,037	2,720
	計	104	4,745	5,734	6,672	7,061	5,670	5,284	5,501
3月	郡山	41	893	1,231	90	903	937	1,253	1,050
	会津	18	458	706	1,265	1,011	772	738	899
	いわき	57	2,323	3,308	488	4,574	2,161	3,088	2,342
	計	116	3,674	5,245	1,843	6,488	3,870	5,079	4,291
累計	郡山	494	18,243	27,118	28,461	12,285	21,922	26,108	26,871
	会津	501	21,705	33,687	41,063	23,512	40,955	35,648	41,146
	いわき	481	23,831	34,687	66,611	11,825	30,134	29,323	34,428
	合計	1,476	63,779	95,492	136,135	47,622	93,011	91,079	102,445

# 福島県郡山自然の家

## 第1節 概要

郡山自然の家は、昭和47年に「福島県少年自然の家」という名称で設立され、小・中学校の宿泊体験学習の場として開所して以来42年が経過し、平成26年5月には、延べ利用者数が160万人に達した。

本施設は、郡山駅より西へ約11km、郡山南インターより車で約8分という交通の便に恵まれ、しかも豊かな自然環境に囲まれている都市近郊型の自然の家であり、心身共に健全な青少年と心豊かな社会人を育成することを目的とした教育施設である。

平成20年度まで11年間、県内4つの自然の家を運営してきた財団法人福島県自然の家が解散し、平成21年度から県直営としての運営形態に変わり6年目を終了した。

利用者は、これまで主体であった小・中学生のみならず、園児、高校生、一般社会人、家族など利用者層が多様になってきている。恵まれた自然環境の中で、「みどり・であい・感動」をキャッチフレーズに、野外活動や集団宿泊活動を通して、「自然に親しむ心や畏敬の念」「規律・協同・友愛・奉仕の精神」「自ら実践し、創造する態度」の育成を目指し、様々な活動を展開してきた。

生涯学習の拠点として、広く県民に利用していただけるような施設を目指し、施設の改築・改修や本館の段差を解消するなど障がい者にもやさしい施設づくりを進めてきた。

また、園児から高齢者までの幅広い年齢層に対応し、多くの人に利用していただけるよう、多種多様な企画事業を展開するとともに、特色あるプログラムの開発に努めてきた。

さらに、放射線の影響を心配する利用者の声に応えるため、毎月エリア内の放射線量を測定してホームページに掲載したり、クラフト活動で使用する木材等については、放射線量の低い地域から採集したり、「みどりの宅配便」を利用して全国から取り寄せたりした。また、放射線量が比較的高い場所のこまめな除草や表土の除去、活動コース付近の落ち葉等の清掃を実施し放射線量の低減化に努めた。

年間の利用状況は、震災前の9割程度まで回復し、利用団体数493団体、延べ利用者数27,118人となった。

### 1 職員組織

職員組織は、以下のとおりである。

職名	所長	主幹兼次長	主任社教主事	社会教育主事	指導主事	計	
人員	1	1	1	1	2	0	6

## 2 平成27年度重点目標と成果

「復興加速の年」と位置づけ、利用者数を震災前の水準まで戻すために次の点に力を入れて取り組んできた。

### (1) 利用団体への効果的な支援の充実

ア 団体が主体的に活動できるようにするために、学校利用・社会教育団体利用ともに、利用団体の指導者との連携を密にしてきた。学校利用については、4月と7月に「学校利用指導者研修会」を実施し、フィールドワークやアーチェリーなどの実技研修の他、施設の概要説明や活動計画の立案に対する指導・援助を行った。また、事前打合せや実地踏査・下見等を奨励し、各利用団体が主体的に活動できるように支援した。

イ 社会教育団体の利用については、6月と7月に「社会教育団体利用指導者研修会」を実施し、施設見学や活動計画の調整などを行った。また、各団体代表者との電話連絡を密にし、各団体の利用目的に応じた活動が展開できるよう努めた。

ウ 職員の技能及び資質の向上を図るために、各種研修会に積極的に参加するなど、職員の研修に力を入れた。また、利用団体の指導者及び利用者の声をアンケート等により集約・分析して、職員の対応や準備物、食事等の改善に努めるとともに、利用者の立場に立った施設の運営に努めた。

### (2) 特色ある企画事業の運営

ア 季節感を生かした魅力ある企画事業を計画するとともに、外部講師やボランティアを積極的に活用したり、地域や関係機関との連携を図ったりすることができた。

イ 前年度の反省や評価を踏まえ内容や方法等に工夫・改善を加え、参加者の満足度を高める運営に努めた。

ウ 利用者増を図るために新規の企画事業を立案し、幅広い年代に応じた特色ある企画事業を実施することができた。

### (3) 広報の充実と利用促進

ア 多くの団体に利用してもらえるよう、利用拡大に向けて、積極的に広報活動を行ってきた。学校利用の拡大については、管内小中学校長会議において、より多くの学校に利用していただけるようPR活動を行った。春と秋の年2回、県中管内小中学校長会議でのPR活動を実施した。

イ 企画事業案内や事業実施後の企画事業のあしあとをホームページに掲載するなど、ホームページの改善・充実に努めた。また、毎月エリア内13カ所の放射線量をホームページに掲載し、利用者が安心して利用できるよう配慮した。

ウ 企画事業では、報道機関を通じた周知活動や広報活動を積極的に行い、利用拡大に努めた。また、新聞社やタウン誌に企画事業に関する記事の掲載の依頼をすること

で、多くの方の参加につなげることができた。

エ 利用促進を図るため、平成25年度から家族を対象とした会員登録制度を立ち上げ、名称を本所のマスコットキャラクターにちなんで「サザンピークラブ」とした。登録した会員には会員証を発行して入所手続きの簡略化を図ったり、企画事業の案内を送付したりして利用促進につなげた。また、利用回数に応じて、特製のシールやキーホルダーを贈呈した。137家族、506名が会員となっている。

#### (4) 安全管理と保健安全指導の徹底

ア 「事故はどこでもいつでも起こり得る」という認識に立って、所員の安全意識の向上を図り、施設設備の日常点検及び定期点検の実施はもちろんのこと、利用者に対しても働きかけ、積極的に安全対策を行ってきた。

また、特に次の点に力を入れてきた。

- 各団体の活動前のコース点検や遊具点検の徹底
- 食中毒防止のための、手洗い・アルコール消毒の徹底
- 食物アレルギー対応のための、利用団体との連絡・調整及び食堂との連携・協力
- スズメバチ対策のための、捕虫装置の設置と点検
- 松食い虫による倒木防止のための計画的な伐採

イ 防災に関しては食堂等の委託業者にも参加してもらい、消火訓練や火災が起きたことを想定した避難訓練を実施するとともに、日常の点検を怠ることのないようにした。

さらに、不審者の侵入防止を図るためのマニュアルを作成して職員研修により理解を深めた。常に来所者に声をかけ、車止めや施設の施錠に万全を期すなどして、安全管理に努めてきた。

#### (5) 施設・設備の整備

ア 利用者が快適に利用できるように、現在の施設環境のもとでできることは何かを考えながら、ハード面とソフト面の両面から改善を行ってきた。

また、安全対策として、利用者が利用する総合活動館やアスレチックなどの遊具全般の点検と併せて必要な補修整備に努めてきた。

イ 館内については、季節ごとの掲示に心がけたり、利用者から届いた写真や手紙を工夫して掲示したりするなど、変化のある計画的な掲示に努めた。

- テント120名 (20張)

### 3 敷地面積

- 237,587.59㎡

### 4 建物面積

- 延床面積 3,806.08㎡
  - ・本館 (管理棟・宿泊室・研修室・浴室)
  - ・体育館、総合活動館、野外活動センター、東西炊飯場、ロッジ等

### 5 設備備品等

- 野外活動設備
  - ・みどりの広場アスレチック
    - ※28年度リニューアルオープン
  - ・フィールドアドベンチャーコース
    - ※29年度リニューアルオープン
  - ・アーチェリー場 (24的)
  - ・ナイトハイクコース (3コース)
  - ・スコアオリエンテーリングポスト (20)
  - ・フィールドワークコース (赤・青)
  - ・スタンプラリー (20)
  - ・営火場 (3)
- その他
  - ・野外炊飯用具
  - ・インラインスケート
  - ・frisbeeゴルフ
  - ・フロッカー
  - ・キンボール
  - ・ペタンク
  - ・マウンテンバイク
  - ・グランドゴルフ
  - ・ターゲットバードゴルフ
  - ・そり
  - ・各種クラフト用具
  - ・伝承遊びセット
  - ・ピアノ
  - ・双眼鏡
  - ・液晶プロジェクター
  - ・インターネット接続大型液晶テレビ等
  - ・ジェットヒーター
  - ・ブルーヒーター

## 第2節 施設・設備の概要

### 1 所在地

〒963-0213

郡山市逢瀬町多田野字中丸山46番地

### 2 宿泊定員

- 本館166名 (14部屋)
- ロッジ126名 (9棟)

### 第3節 利用状況

郡山自然の家の利用者は、次のように大別される。

- 保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、大学等の園児や児童生徒、学生及び引率者
- スポーツ少年団、子ども会育成会、公民館、学校・学級

PTA等の社会教育団体に所属する児童生徒及び引率者

- 家族等その他のグループ等

本年度の利用団体数は494団体、利用者数は、実利用者が18,243人、延べ利用者27,118人であり利用状況の詳細は、次のとおりである。

#### 1 月別利用状況

月	種別 区分	学 校 教 育 団 体						社 会 教 育 団 体				ファミリー	企画事業	合計
		幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	大学等	少年	青年	一般成人	高齢者			
4	団体数	4	1	0	0	0	0	22	2	3	0	1	8	41
	利用人員	117	29	0	0	0	0	320	18	123	0	7	473	1,087
	延人数	117	29	0	0	0	0	525	33	312	0	7	473	1,496
5	団体数	3	7	0	0	1	0	20	3	7	1	0	4	46
	利用人員	78	353	0	0	11	0	293	83	121	25	0	118	1,082
	延人数	78	624	0	0	22	0	368	156	121	25	0	122	1,516
6	団体数	2	19	0	1	2	0	16	0	1	0	2	2	45
	利用人員	30	1,233	0	35	115	0	672	0	6	0	13	146	2,250
	延人数	30	2,369	0	35	230	0	986	0	12	0	13	146	3,821
7	団体数	8	7	0	1	2	0	28	4	1	0	0	2	53
	利用人員	386	421	0	31	36	0	896	72	13	0	0	99	1,954
	延人数	769	836	0	31	72	0	1,337	157	13	0	0	99	3,312
8	団体数	2	0	0	0	1	0	30	7	1	0	0	1	42
	利用人員	66	0	0	0	13	0	896	310	69	0	0	20	1,692
	延人数	132	0	0	0	13	0	2,214	512	125	0	0	60	3,056
9	団体数	0	23	0	0	4	0	11	7	0	0	0	2	46
	利用人員	0	1,295	0	0	128	0	359	314	0	0	0	205	2,950
	延人数	0	2,292	0	0	196	0	516	471	0	0	0	205	4,329
10	団体数	1	16	0	2	1	0	14	9	1	0	0	1	46
	利用人員	50	959	0	114	43	0	1,142	282	22	0	0	109	2,817
	延人数	50	1,436	0	114	43	0	1,211	415	22	0	0	109	3,496
11	団体数	2	3	0	0	0	1	16	4	0	0	2	6	34
	利用人員	38	83	0	0	0	82	241	301	0	0	10	149	904
	延人数	38	83	0	0	0	82	330	329	0	0	16	149	1,027
12	団体数	10	1	0	0	1	0	18	2	0	3	0	3	38
	利用人員	280	53	0	0	30	0	488	16	0	55	0	136	1,058
	延人数	527	53	0	0	30	0	905	30	0	55	0	136	1,736
1	団体数	4	1	0	0	1	0	21	3	1	0	0	6	37
	利用人員	108	14	0	0	30	0	309	25	31	0	0	279	796
	延人数	108	14	0	0	30	0	422	44	31	0	0	483	1,132
2	団体数	9	2	0	0	1	0	20	0	0	0	0	6	25
	利用人員	305	55	0	0	63	0	217	0	0	0	0	120	760
	延人数	305	55	0	0	159	0	305	0	0	0	0	140	964
3	団体数	8	0	0	0	0	0	20	8	8	0	0	5	41
	利用人員	188	0	0	0	0	0	487	147	147	0	0	71	893
	延人数	188	0	0	0	0	0	658	314	314	0	0	71	1,231
合 計	団体数	53	80	0	4	14	1	223	49	15	4	5	46	493
	利用人員	1,646	4,495	0	180	469	82	6,638	1,568	385	80	30	2,670	18,243
	延人数	2,342	7,791	0	180	795	82	9,777	2,461	636	80	36	2,938	27,118

## 2 利用団体別・宿泊日数利用状況

### (1) 利用者数

項目	団体数	実利用者数	延宿泊者数	延利用者数
利用者数	493	18,243	8,875	27,118
(キャンプ)	(2)	(59)	(118)	(177)
(ロッジ)	(12)	(482)	(546)	(1,028)

### (2) 利用受入日

項目	利用可能日	利用日数	宿泊可能日	宿泊日数
利用日数	289	263	238	130
(キャンプ)	(103)	(3)	(103)	(3)
(ロッジ)	(103)	(19)	(109)	(18)

### (3) 利用者区分

泊 数	種別 区分	学 校 教 育 団 体						社 会 教 育 団 体				ファミリー	企画事業	合計
		幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	大学等	少年	青年	一般成人	高齢者			
1 泊 日	団体数	37	26	0	4	6	1	148	19	10	4	4	41	300
	実利用者数	1,009	1,373	0	180	191	82	3,957	781	281	80	24	2,422	10,380
	延宿泊者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延利用者数	1,009	1,373	0	180	191	82	3,957	781	281	80	24	2,422	10,380
1 泊 日	団体数	12	50	0	0	7	0	66	26	2	0	1	4	168
	実利用者数	578	2,948	0	0	230	0	2,265	702	62	0	6	228	7,019
	延宿泊者数	578	2,948	0	0	230	0	2,265	702	62	0	6	228	7,019
	延利用者数	1,156	5,896	0	0	460	0	4,530	1,404	124	0	12	456	14,038
2 泊 日	団体数	4	4	0	0	1	0	8	3	1	0	0	1	22
	実利用者数	59	174	0	0	48	0	374	64	21	0	0	20	760
	延宿泊者数	118	348	0	0	96	0	748	128	42	0	0	40	1,520
	延利用者数	177	522	0	0	144	0	1,122	192	63	0	0	60	2,280
3 泊 日	団体数	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2
	実利用者数	0	0	0	0	0	0	42	21	0	0	0	0	63
	延宿泊者数	0	0	0	0	0	0	126	63	0	0	0	0	189
	延利用者数	0	0	0	0	0	0	168	84	0	0	0	0	252
4 泊 日	団体数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	実利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延宿泊者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5 泊 上	団体数	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	実利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	21	0	0	0	21
	延宿泊者数	0	0	0	0	0	0	0	0	147	0	0	0	147
	延利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	168	0	0	0	168
合 計	団体数	53	80	0	4	14	1	223	49	14	4	5	46	493
	実利用者数	1,646	4,495	0	180	469	82	6,638	1,568	385	80	30	2,670	18,243
	延宿泊者数	696	3,296	0	0	326	0	3,139	893	251	0	6	268	8,875
	延利用者数	2,342	7,791	0	180	795	82	9,777	2,461	636	80	36	2,938	27,118

### 3 研修活動の分類と実施団体数

活動分類		学校教育利用団体						社会教育 利用団体	合計	
		幼稚園	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	大学等			
野 外 活 動	キャン プ 活 動	ロジ泊	0	3	0	0	0	0	21	24
		テント泊	0	0	0	0	0	0	10	10
		キャンピング(テント設営・撤収)	0	0	0	0	0	0	7	7
		野外炊飯	0	14	0	5	6	0	49	74
		キャンプファイヤー	3	7	0	0	1	0	14	25
		キャンドルファイヤー	7	17	0	0	4	0	1	29
	自然 ふ れ あ い 活 動	自然散策	8	4	0	0	1	0	6	19
		ネイチャーゲーム	0	5	0	1	1	0	6	13
		フィールドワーク	1	32	0	0	2	0	16	51
		フィールドアドベンチャー	0	4	0	0	0	0	0	4
		スコアオリエンテーリング	0	16	0	0	0	0	5	21
		スタンプラリー	1	11	0	0	0	0	5	17
		ウォークラリー	0	1	0	0	0	0	1	2
		沢遊び	0	1	0	0	1	0	2	4
		ハイキング	0	1	0	0	0	0	6	7
		登山	0	1	0	0	0	0	3	4
		雪遊び・そりすべり	2	0	0	0	0	0	0	2
		ナイトハイク	0	16	0	0	1	0	7	24
		星空ウォッチング	0	5	0	0	0	0	3	8
	レ ク ・ ゲ ー ム	伝承遊び	0	1	0	0	0	0	2	3
		旗とりゲーム	0	4	0	0	0	0	0	4
		室内スポーツ	7	7	0	0	10	1	99	124
		サザンピーチャレラン	0	2	0	0	0	0	1	3
		室内アーチェリー	0	5	0	0	1	0	2	8
		室内ハッパク・ビンゴ・ボード	0	2	0	0	0	0	0	2
		室内サーキット	37	33	0	0	12	0	83	165
		アーチェリー	0	34	0	0	0	0	40	74
		マウンテンバイク	0	17	0	0	0	0	13	30
		インラインスケート	0	30	0	0	0	0	13	43
フリスビーゴルフ		0	20	0	0	2	0	6	28	
フィールドアスレチック		0	4	0	0	0	0	0	4	
グランドゴルフ		1	3	0	0	1	0	4	9	
フロッカー		1	3	0	0	1	0	4	9	
キンボール		0	2	0	0	0	0	3	5	
その他の屋外スポーツ		2	3	0	0	0	1	8	14	
室 内 活 動	文化 活 動	施設を訪ねて	1	5	0	0	0	0	0	6
		室内研修	5	0	0	2	9	0	130	146
		ボランティア	0	9	0	1	0	0	1	11
	ク ラ ブ ト 活 動	張り子面	0	1	0	0	0	0	1	2
		森の標本箱	2	12	0	0	0	0	9	23
		押し花アート	1	2	0	0	1	0	2	6
		焼き板	0	5	0	0	0	0	0	5
		草木染め	0	2	0	0	0	0	3	5
		革細工	0	7	0	0	0	0	4	11
		プラ板キーホルダー	2	2	0	0	0	0	4	8
		絵手紙	1	0	0	0	0	0	1	2
		缶バッジ	3	6	0	0	0	0	6	15
		万年カレンダー	0	2	0	0	0	0	8	10
		森林環境学習プログラム	0	2	0	0	0	0	0	2
職場体験学習プログラム	0	0	0	0	0	0	0	0		
高齢者対応クラフト教室	0	0	0	0	0	0	4	4		
合 計		85	363	0	9	54	2	613	1,126	

※複数選択

## 第4節 企画事業

### 1 研修会事業

#### (1) 学校利用指導者研修会（第1回、第2回）

##### ア 目的

当所を主体的に利用することができるようにするため、活動計画の立て方や研修の進め方について研修し、指導者としての資質を高める。

##### イ 期日・対象校及び参加者数

###### (ア) 第1回

期日 平成27年4月22日(水)  
対象校 4月～7月まで利用の学校  
参加者 43名

###### (イ) 第2回

期日 平成27年7月28日(火)  
対象校 8月～3月まで利用の学校  
参加者 44名

##### ウ 研修内容（第1回、第2回とも同じ内容）

- ・施設案内
- ・実技研修（フィールドワーク、スコアOL、室内アーチェリー、ニュースポーツなど）
- ・全体会
- ・施設の利用の仕方等
- ・活動プログラムの調整（所バス利用調整を含む）

#### (2) 社会教育団体利用指導者研修会（第1回、第2回）

##### ア 目的

当所を主体的に利用できるようにするため、研修計画の立て方や研修の進め方について研修し、指導者としての資質を高める。

##### イ 期日・対象者及び参加者数

###### (ア) 第1回

期日 平成27年6月14日(日)  
対象 6月～7月まで利用団体の指導者  
参加者 60名

###### (イ) 第2回

期日 平成27年7月5日(日)  
対象 8月～9月までの利用団体の指導者  
参加者 55名

##### ウ 研修内容（第1回、第2回とも同じ内容）

- ・全体会
- ・施設の利用の仕方等
- ・活動プログラムの作成及び調整（所バス利用調整を含む）

### 2 利用拡大事業

#### (1) サクラ・カタクリ週間

##### ア 目的

自然の家周辺にある桜やカタクリの群生地を觀賞し、春の自然を満喫する。

##### イ 期日・対象者及び参加者数

期日 平成27年4月5日(日)～26日(日)  
対象者 どなたでも  
参加者 83名  
(山野草教室) 平成27年4月18日(土)  
参加者 22名

##### ウ 活動内容

- ・サクラやカタクリなどの觀賞
- ・山菜調理体験(山野草教室)

#### (2) さくらウォーク

##### ア 目的

春の野山や田園地帯を歩きながら自然に親しみ、健康増進を図る。

##### イ 期日・対象者及び参加者数

期日 平成27年4月25日(土)  
対象者 どなたでも  
参加者 71名

##### ウ 活動内容

- ・自然の家を出発し、ショートコース約5km、ロングコース約10kmのウォーキング
- ・活動館開放
- ・アーチェリー、インラインスケート体験
- ・ニュースポーツ体験

#### (3) 安積山登山

##### ア 目的

新緑の安積山をトレッキングし、さわやかな汗を流しながら、身近な自然に親しむ。

##### イ 期日・対象者及び参加者数

期日 平成27年5月15日(金)～16日(土)  
対象者 小学3年生以上  
参加者 35名

##### ウ 活動内容

- ・御霊櫃峠入口から額取山山頂を経由し、熱海登山口までの縦走登山

#### (4) 親子でスコアOLに挑戦

##### ア 目的

親子(家族)で本所の活動プログラムに挑戦し、ふれあいを深めるとともに、本所のPRにつなげる。

##### イ 期日・対象者及び参加者数

期日 平成27年6月7日(日)  
対象者 親子または祖父母と孫  
参加者 86名

##### ウ 活動内容

- ・スコアOL
- ・サザピーククラブ会員募集
- ・活動館開放

#### (5) 夢冒険キャンプ

##### ア 目的

キャンプ生活を通して、自然との共存を図りながら、様々な困難に打ち勝つことのできる子どもたちを育成す



る。

- イ 期日・対象者及び参加者数  
期 日 平成27年8月5日(水)～7日(金)  
対象者 小学5年生～中学2年生  
参加者 20名

ウ 活動内容

(ア) 第1日

- ・開講式・オリエンテーション
- ・サイクリング・ニジマスつかみ・沢遊び
- ・テント設営・野外炊飯・星空観測会

(イ) 第2日

- ・サイクリング・湖水浴
- ・野外炊飯・ナイトハイク

(ウ) 第3日

- ・クラフト(竹細工)
- ・うどん打ち体験
- ・閉講式

**(6) 第13回郡山自然の家オープンデー**

(ふくしまっ子自然の家体験活動応援事業 夏期間)

ア 目的

豊かな自然環境の中で、心身ともに健全な青少年を育成するとともに、県民に体験活動の場を提供する。

イ 期日・対象者及び参加者数

- 期 日 平成27年9月13日(日)  
対象者 どなたでも  
参加者 854名

ウ 活動内容

- ・オープニングセレモニー(郡山市立郡山第三中学校吹奏楽部によるマーチング)
- ・各種プログラム体験(インラインスケート・活動館開放・木工クラフトなど)
- ・イベント参加(ザリガニ釣り・遊びながらアイスクリームを作ろう・巨大シャボン玉・似顔絵コーナーなど)
- ・公園の駅「おうせ茶屋」出店
- ・ステージ発表「郡山少年少女合唱団、他3団体」

**(7) 手ぶらで、いも煮会**

ア 目的

野外炊飯を通して、友だちや家族との交流を深める。

イ 期日・対象者及び参加者数

- 期 日 平成27年10月18日(日)  
平成27年10月25日(日)  
対象者 家族またはグループ  
参加者 205名

ウ 活動内容

- ・野外炊飯(いも煮会)
- ・インラインスケート、アーチェリー体験
- ・活動館開放

**(8) 深まる秋! まるごと体験**

ア 目的

本所ならではの人気プログラムを体験し、秋ならではの「食」を楽しむ機会とする。

イ 期日・対象者及び参加者数

- 期 日 平成27年11月1日(日)  
対象者 どなたでも  
参加者 62名

ウ 活動内容

- ・自然散策、フィールドビンゴ、インラインスケート
- ・ランプシェード、焼きリンゴ製作

**(9) メリークリスマス!&ハッピーニューイヤー!**

ア 目的

自然の家の周辺にある素材を生かしたリースや置物などを作るクラフト活動を通して、自然とのふれあいを深める。

イ 期日・対象者及び参加者数

- 期 日 平成27年12月6日(日)  
対象者 どなたでも  
参加者 111名

ウ 活動内容

- ・クリスマスリースづくり(外部講師による)
- ・門松づくり(外部講師による)

**(10) わくわく!ファミリー冬のつどい**

ア 目的

スキー体験や冬ならではの遊びを通して、家族の絆や家族間の交流を深める。

イ 期日・対象者及び参加者数

- 期 日 平成28年1月30日(土)～31日(日)  
対象者 小・中学生を含む家族  
参加者 36名

ウ 活動内容

- ・猪苗代スキー場でのスキー体験、そり滑り
- ・クラフト体験(万華鏡)

**(11) なすかしの森キンボール教室 in 郡山**

ア 目的

キンボールスポーツを広めるとともに、家族の交流を深める。

イ 期日・対象者及び参加者数

- 期 日 平成28年2月13日(土)～14日(日)  
対象者 小学生を含む親子  
参加者 20名

ウ 活動内容

- ・キンボール教室(外部講師による)
- ・活動館開放

**(12) 冬の文化祭「クラフトまつり」**

(ふくしまっ子自然の家体験活動応援事業 冬期間)

ア 目的

各種クラフトづくりや食堂での食事を体験することを通して利用拡大を図る。

イ 期日・対象者及び参加者数

- 期 日 平成28年2月21日(日)

対象者 どなたでも

参加者 63名

ウ 活動内容

- ・革細工
- ・木工工作
- ・わりばしゴム鉄砲づくり、飛ばし大会
- ・表彰式（ゴム鉄砲・年間最多利用者）

(13) 活動館開放します

ア 目的

外で思い切り遊べない子どもたち（特別支援児含む）に屋内施設を開放し、からだを動かす機会を提供する。

イ 期日・対象者及び参加者数

期 日 前期 平成27年4月の日曜日(4回)

5月の日曜日(2回)

後期 一般 平成27年11月～平成28年3月

毎日曜日(14回)

特支 平成27年11月～平成28年3月

月1回土曜日(4回)

対象者 幼児及び小学生（特別支援児含む）

とその家族

参加者 総勢632名

ウ 活動内容

- ・室内サーキット(10種類)
- ・各種遊具を使った活動（ストラックアウト、竹馬、一輪車、縄跳びなど）

(14) 特別企画 自然の家でからだを動かそう

ア 目的

幼稚園・保育園（所）限定の特別企画であり、総合活動館や屋外での雪遊び等を行い、子どもたちの健康維持増進を図るとともに、体力を高める。

イ 期日・参加者数

期 日 平成27年11月17日(火)～平成28年3月25日

(金)までの平日、9:00～16:00までとする

参加者 22団体、総勢614名

ウ 活動内容

- ・総合活動館のアスレチック
- ・屋外での雪遊び、そり滑り

※2回以上利用された団体には園児に顔写真入りの缶バッジを記念にプレゼントする。

ウ 活動内容

- ・10kmコースの休憩場所で活用  
（トイレ休憩・梨の試食・自然の家の説明）
- ・自然の家～きこの岩コースの所員による警備

(2) 第28回浄土松公園まつり

ア 目的

郡山市を代表する自然公園である浄土松公園内を、市内外の観光客に散策してもらい、本市及び逢瀬町のイメージアップに貢献する。

イ 期日・参加者数

期 日 平成27年10月12日（祝・月）

参加者 800名（全参加者数）

ウ 活動内容

- ・クラフト体験（缶バッジ）

(3) 会津の冬を満喫！ウィンターフェスティバル（会津自然の家企画）

ア 目的

会津自然の家での宿泊、雪国ならではの冬を楽しむ活動や伝統的な活動を通して、会津の冬や伝統文化のすばらしさを体験させるとともに、参加者相互の交流を深める。

イ 期日・参加者数

期 日 平成28年1月30日(土)～31日(日)

参加者 168名（全参加者数）

ウ 活動内容

- ・スキー
- ・スノーシュー、そり滑り
- ・会津の民話

### 3 協力事業

(1) ノルディックウォークin出逢いのまち逢瀬2015

ア 目的

逢瀬公園をスタート・ゴールにし、6kmと10kmのコースを参加者同士の交流を深め、秋の逢瀬町を楽しんで歩く。

イ 期日・参加者数

期 日 平成27年10月4日（日）

参加者 71名（10km参加者数）

# 福島県会津自然の家

## 第1節 概要

福島県会津自然の家は、恵まれた自然環境の中で、自然に親しむ活動や集団宿泊生活、野外活動を体験することにより心豊かで心身ともに健全な県民を育成することを目的とした生涯学習施設である。

昭和56年4月に開所し、本年度末で35年になり、開所以来多くの方々にご利用いただいているところである。

本年度の利用者数は、3万3千人強であった。これは、「ふくしまっ子自然の家体験活動応援事業」の実施をはじめ、様々な企画事業や、新たな利用者層への利用促進に努めてきたものの、平成26年度のみ連携事業が終了したことや、少子化などによって利用者数が減少した。

また、5つの重点目標を掲げ、その達成に努めるとともに、誰もが利用しやすい魅力的な施設をめざして運営の改善を図り、時代や利用者のニーズに対応した生涯学習施設の役割に積極的に取り組んできた。

### 1 職員組織

職名	所長	次長	副主査	主任社会教育主事	社会教育主事	指導主事	体験活動指導員	嘱託運転手	計
人員	1	1	1	1	3	1	3	1	12

## 2 平成27年度重点目標と成果

(1) 事故の絶無を期する安全管理と保健安全指導を徹底します。

ア 日常（事前、事中、事後）及び定期の安全・確認の徹底

イ 利用者への適時的確な指導助言

ウ 傷病、感染症（インフルエンザ、感染性胃腸炎等）防止

エ 施設の整備、修繕

(2) 「好感度」の高い施設を目指す親切な接遇に努めます。

ア 笑顔と元気なあいさつ、親切・ていねいな接遇

イ 利用者一人一人の立場に立った支援及び利用目的や目標達成のための支援

ウ 施設内・フィールド内ごみゼロ及び整理整頓

(3) 教育目標を達成する研修プログラムを充実します。

ア 新たなプログラム開発による閑散期の活用方法の工夫

イ ボランティアの確保及び活用の充実

ウ 里山、堤及び周辺環境の活用、四季を通して体験できる野外活動の充実

エ 職員一人一人の絶えざる研鑽と修養

(4) 生涯学習施設の拠点として、独創的で多様な企画事業と研修会を充実します。

ア 自然体験活動の促進及び歴史・文化に係る事業の工夫

イ 社会や利用者のニーズに応え、前年踏襲にとらわれない事業の企画立案

ウ P D C Aサイクルの確実な実施

エ 地域及び生涯学習施設（自然の家、公民館、美術館、博物館、図書館等）との連携

(5) 利用者数、利用者層を拡大する効果的で多様な広報活動を充実します。

ア 誘客活動の工夫

イ 記録の蓄積及びデータの確実な分析

ウ ホームページ、広報紙の充実及び適時的確な更新

エ 所内外掲示・環境構成の充実

<取組の結果>

(1) 利用者の目的達成度（利用団体による自己評価「利用者の声」）

ア 利用者が回答している「利用者の声」の達成度の平均値が3.72（昨年度3.72）である。これは、昨年度と同等であるが、かなり高い数値であり（93%）、ほとんどの団体が達成感をもって終了できたことを意味する。

イ 利用者の記述を見ると、所員の団体に対するていねいで利用者の立場に立った的確な支援が高く評価され、利用者の目的達成に大きくかかわったものにとらえられる。一方で、利用者からの様々な要望については、一つ一つ検討してていねいに利用者に対応策などを返すことによって、本所利用の改善に結び付け、かつ利用者との信頼関係をつくる機会とした。

(2) 職員に対する満足度（利用団体による他者評価「利用状況調査表」）

ア 上記(1)「利用者による目的達成度に係る自己評価」だけでなく、本所、担当職員の支援に対する評価も調査した。

イ 平均値が3.73（94%）と、かなり高い数値を示した。上記(1)と同様に、職員の誠心誠意、利用者の立場に立った誠実かつ適切な対応が高く評価されたものと考えられる。

(3) 経営・運営ビジョンの達成度（職員による自己評価

ア 評価が比較的高い項目

(ア) 自然に親しむ活動を通じ、感動する心や自然を愛する心を育む。 【3.18→3.62】

(イ) 明るく笑顔で対応し、誰に対しても温かい気配り

や心配りができ、誰からも好感がもてる職員

【3.36→3.75】

(ウ) 利用者の安全を最優先に、柔軟に、臨機応変に適切な判断や行動ができる職員 【3.36→3.75】

(エ) 豊かなコミュニケーションと協力態勢をとり、人間関係に配慮できる職員 【3.45→3.62】

(オ) 事故の絶無を期する安全管理と保健安全指導を徹底します。 【3.09→3.50】

(カ) 日常（事前、事中、事後）及び定期の安全・確認の徹底 【3.18→3.62】

(キ) 利用者への適時的確な助言指導 【3.45→3.50】

(ク) 「好感度」の高い施設を目指す親切的な接遇に努めます。 【3.45→3.62】

(ケ) 笑顔と元気なあいさつ、親切・ていねいな接遇 【3.63→3.75】

(コ) 利用者一人一人の立場に立った支援及び利用目的や目標達成のための支援 【3.36→3.50】

(サ) 利用者数、利用者層を拡大する効果的で多様な広報活動 【3.00→3.50】

イ 評価が比較的低い項目

(ア) 年間利用者4万人以上 【2.90→2.75】

(イ) 年間利用稼働率85%以上 【2.90→2.75】

(ウ) 年間宿泊稼働率70%以上 【2.72→2.62】

(エ) 新たなプログラム開発による閑散期の活用方法の工夫 【2.54→2.62】

(オ) 地域及び生涯学習施設（自然の家、公民館、美術館、博物館、図書館等）との連携 【2.45→2.50】

ウ 評価が大きく向上した項目（9月→2月）

(ア) 進んで仕事を見つけ、率先して行動できる職員 【3.09→3.37】

(イ) 事故の絶無を期する安全管理と保健安全指導を徹底します。 【3.09→3.50】

(ウ) 利用者の安全を最優先に、柔軟に、臨機応変に適切な判断や行動ができる職員 【3.36→3.75】

(エ) 日常（事前、事中、事後）及び定期の安全・確認の徹底 【3.18→3.62】

(オ) 傷病、感染症（インフルエンザ、感染性胃腸炎等）防止 【2.81→3.25】

(カ) 里山、堤及び周辺環境の活用、四季を通して体験できる野外活動の充実 【2.45→2.87】

(キ) 職員一人一人の絶えざる研鑽と修養 【2.90→3.25】

(ク) P D C Aサイクルの確実な実施 【2.72→3.12】

(ケ) 利用者数、利用者層を拡大する効果的で多様な広報活動を充実します。 【3.00→3.50】

以上から、「笑顔と元気なあいさつ、親切・ていねいな接遇」「利用者の安全を最優先に、柔軟に、臨機応変に適切な判断や行動ができる職員」が上位にきており、職員のビジョン達成に向けて意識的に取り組んでいることが伺える。

一方で、成果目標である「年間利用者4万人以上」「年間利用稼働率85%以上」については、達成までには至らなかったことで、対応策について課題があるととらえている。既存の取り組みにとどまらず、新たな対応策を検討する必要がある。また、「地域及び生涯学習施設（自然の家、公民館、美術館、博物館、図書館等）との連携」については、今後積極的に働きかけ、利用促進の観点からも検討が必要である。

(4) 企画事業に対する評価（職員による自己評価）

ア どの取組に対しても、3.7以上の高い自己評価を与えている。担当者が、昨年度の反省を踏まえ、課題となった事項についての改善策を明確にして事業にのぞんだことで、事業目的は十分達成できたと評価した結果と考える。

イ 次年度については、特に利用促進の観点に加えて、教育研究事業を位置づけ、事業を実施する意義についても、起案段階からしっかりと意識して取り組んでいきたい。

## 第2節 施設・設備の概要

### 1 所在地

(1) 河沼郡会津坂下町大字八日沢字西東山4495番1

### 2 宿泊定員

- (1) 本館 25室 290名(うち1室障がい者用)
- (2) ロッジ 10棟 150名
- (3) テント 10張 60名

### 3 敷地面積

(1) 249,654㎡

### 4 建物面積

- (1) 延床面積 5,462.7365㎡
  - ア 管理研修棟（鉄筋造2階建）
  - イ 宿泊棟（鉄筋造2階建）
  - ウ プレイホール（鉄筋造）
  - エ アセンブリホール（鉄筋造）
  - オ 機械棟（鉄筋造3階建）
  - カ ロッジ（木造平屋建）
  - キ 野外活動管理センター（鉄筋造）
  - ク 炊飯場（鉄筋造）
  - ケ 薪置場（コンクリートブロック造）
  - コ 車庫（鉄筋造）
  - サ 野外便所（鉄筋造）

### 5 運動広場面積

(1) 8,500㎡

## 6 設備備品等

- (1) フィールドアスレチック
- (2) 野外活動用具、野外炊飯用具、運動用具
- (3) 双眼鏡、天体望遠鏡、テレビ、VTR
- (4) 液晶プロジェクター、CDカセットプレーヤー
- (5) ピアノ、オルガン
- (6) 伝承遊びセット
- (7) クラフト用具
- (8) 各種オリエンテーリング用具
- (9) アルペンスキー
- (10) 歩くスキー（クロスカン트리ースキー）
- (11) そり
- (12) スノーシュー
- (13) 営火場（4箇所）
- (14) 諸活動コース
- (15) その他

## 第3節 利用状況

### 1 当施設の利用可能対象者

- (1) 学校団体（小学校、中学校、特別支援学校、高校、大学、高等専門学校、幼稚園等の構成員及びその指導者）
- (2) 社会教育団体（公民館、子ども会、保育所、スポーツ少年団体、家族、老人会、勤労青少年団体等）の構成員及びその指導者
- (3) 教育長が適当と認めた者
- (4) その他、家族などの一般人

### 2 平成27年度の利用団体数

- (1) 501団体
- (2) 実利用者数21,705人
- (3) 延利用者数33,687人

### 3 子どもたちへ体験活動機会提供

- (1) 「ふくしまっ子自然の家体験活動応援事業」（夏・冬各1回）
- (2) 企画事業の実施（21事業）

### 4 利用状況

- (1) 月別利用状況、利用団体別・宿泊日数別利用状況、研修活動の分類と実施団体数についての詳細は、次の表のとおりである。

## 5 月別利用状況

(平成28年3月31日現在)

月	種別 区分	学校教育団体						社会教育団体				家族	企画事業	合計
		幼稚園等	小学校	中学校	高校	特別支援学校	大学等	少年	青年	一般	高齢者			
4	団体数	0	3	5	3	0	0	3	0	4	0	0	6	24
	利用人員	0	7	328	118	0	0	119	0	22	0	0	653	1,247
	延人数	0	7	374	222	0	0	230	0	42	0	0	653	1,528
5	団体数	5	23	2	2	0	0	6	0	0	0	0	2	40
	利用人員	160	901	133	36	0	0	70	0	17	0	0	503	1,820
	延人数	160	2,030	133	97	0	0	70	0	23	0	0	536	3,049
6	団体数	5	34	0	0	0	0	27	1	0	0	0	1	68
	利用人員	215	1,416	0	0	0	0	493	55	37	0	0	55	2,271
	延人数	245	3,315	0	0	0	0	536	163	52	0	0	55	4,366
7	団体数	13	20	0	0	0	0	36	4	0	0	0	1	74
	利用人員	628	799	0	0	0	0	1,627	114	28	0	0	32	3,228
	延人数	1,013	1,871	0	0	0	0	2,279	284	34	0	0	32	5,513
8	団体数	2	6	2	0	0	2	28	3	0	2	3	2	50
	利用人員	117	170	23	0	0	61	1,035	113	13	4	20	250	1,806
	延人数	192	439	23	0	0	300	1,754	304	13	4	39	284	3,352
9	団体数	2	29	2	0	0	1	15	0	5	0	0	1	55
	利用人員	141	1,405	127	0	0	14	431	0	80	0	0	260	2,458
	延人数	174	3,046	321	0	0	56	479	0	101	0	0	260	4,437
10	団体数	9	21	1	0	0	0	8	0	4	3	1	5	52
	利用人員	412	895	120	0	0	0	473	0	556	62	5	1,146	3,669
	延人数	412	1,595	120	0	0	0	524	0	563	62	10	1,146	4,432
11	団体数	1	4	0	1	0	0	6	1	5	4	0	8	30
	利用人員	44	143	0	57	0	0	109	23	48	71	0	489	984
	延人数	44	164	0	57	0	0	134	69	52	71	0	855	1,446
12	団体数	0	0	0	0	0	0	5	0	1	1	0	5	12
	利用人員	0	0	0	0	0	0	134	0	57	24	0	231	446
	延人数	0	0	0	0	0	0	195	0	57	24	0	376	652
1	団体数	17	4	0	0	0	0	16	1	1	0	0	2	41
	利用人員	670	121	0	0	0	0	606	8	17	0	0	309	1,731
	延人数	796	150	0	0	0	0	942	16	23	0	0	477	2,404
2	団体数	19	1	1	0	0	0	8	0	4	1	0	3	37
	利用人員	905	54	40	0	0	0	287	0	59	15	0	227	1,587
	延人数	1,038	54	80	0	0	0	329	0	59	15	0	227	1,802
3	団体数	1	0	2	0	0	2	6	1	5	0	0	1	18
	利用人員	60	0	3	0	0	30	125	47	9	0	0	184	458
	延人数	60	0	3	0	0	109	220	121	9	0	0	184	706
合計	団体数	74	145	15	6	0	5	164	11	29	11	4	37	501
	利用人員	3,352	5,911	774	211	0	105	5,509	360	943	176	25	4,339	21,705
	延人数	4,134	12,671	1,054	376	0	465	7,692	957	1,028	176	49	5,085	33,687

### 前年対比

期間	区分	26年度	27年度	増減
4月	団体数	529	501	-28
	実利用者	27,175	21,705	-5,470
3月	延利用者	41,146	33,687	-7,459

## 6 利用団体別・宿泊日数利用状況

(1) 利用者数 ( )はキャンプ、ロッジ内数

項目	団体数	実利用者数	延宿泊者数	延利用者数
利用者数	501	21,705	11,982	33,687
(キャンプ)	(2)	(17)	(0)	(17)
(ロッジ)	(7)	(245)	(234)	(479)

(2) 利用者受け入れ日数

項目	利用可能日	利用日数	宿泊可能日	宿泊日数
利用日数	293	234	244	145
(キャンプ)	(149)	(2)	(149)	(2)
(ロッジ)	(149)	(7)	(149)	(7)

(3) 利用者区分

泊	種別 区分	学校教育団体						社会教育団体				家族	企画事業	合計
		幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	棚田支援学校	大学等	少年	青年	一般	高齢者			
1 泊 日	団体数	62	35	12	2	0	0	116	2	25	11	1	28	294
	実利用者数	2,655	1,053	591	102	0	2	3,694	36	883	176	11	3,854	13,057
	延宿泊者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延利用者数	2,655	1,053	591	102	0	2	3,694	36	883	176	11	3,854	13,057
1 泊 日	団体数	10	64	2	2	0	0	39	2	2	0	2	5	128
	実利用者数	612	2,956	86	53	0	0	1,447	51	35	0	9	346	5,595
	延宿泊者数	612	2,956	86	53	0	0	1,447	51	35	0	9	346	5,595
	延利用者数	1,224	5,912	172	106	0	0	2,894	102	70	0	18	692	11,190
2 泊 日	団体数	2	46	1	2	0	1	9	7	2	0	0	1	71
	実利用者数	85	1,902	97	56	0	26	368	273	25	0	0	17	2,849
	延宿泊者数	170	3,804	194	112	0	52	736	546	50	0	0	34	5,698
	延利用者数	255	5,706	291	168	0	78	1,104	819	75	0	0	51	8,547
3 泊 日	団体数	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	3	5
	実利用者数	0	0	0	0	0	15	0	0	0	0	5	122	142
	延宿泊者数	0	0	0	0	0	45	0	0	0	0	15	366	426
	延利用者数	0	0	0	0	0	60	0	0	0	0	20	488	568
4 泊 日	団体数	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	実利用者数	0	0	0	0	0	55	0	0	0	0	0	0	55
	延宿泊者数	0	0	0	0	0	220	0	0	0	0	0	0	220
	延利用者数	0	0	0	0	0	275	0	0	0	0	0	0	275
5 泊 以上	団体数	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
	実利用者数	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	7
	延宿泊者数	0	0	0	0	0	43	0	0	0	0	0	0	43
	延利用者数	0	0	0	0	0	50	0	0	0	0	0	0	50
合 計	団体数	74	145	15	6	0	5	164	11	29	11	4	37	501
	実利用者数	3,352	5,911	774	211	0	105	5,509	360	943	176	25	4,339	21,705
	延宿泊者数	782	6,760	280	165	0	360	2,183	597	85	0	24	746	11,982
	延利用者数	4,134	12,671	1,054	376	0	465	7,692	957	1,028	176	49	5,085	33,687

## 7 研修活動の分類と実施団体数

(平成28年3月31日現在)

### (1) 野外活動

No.	プログラム名	学校	社教	計
1	フィールドアスレチック	37	36	73
2	宇宙大作戦	66	7	73
3	カヌー	48	19	67
4	野外炊飯	44	17	61
5	どきどきナイトハイク	52	3	55
6	キャンプファイア	45	9	54
7	そり・チューブ滑り	29	5	34
8	火おこし体験	14	9	23
9	U F O ゴルフ	18	4	22
10	会津の歴史・町並みハイク	17	3	20
11	散策	12	6	18
12	樹木オリエンテーリング	15	1	16
13	バウムクーヘン	2	12	14
14	自然観察	10	4	14
15	ダッチオープン(ピザ)	2	11	13
16	アルペンスキー	7	3	10
17	星空ウォッチング	6	3	9
18	地層と化石の観察	9	0	9
19	アニマルランドの冒険	8	0	8
20	草滑り	6	2	8
21	ビンゴオリエンテーリング	6	2	8
22	スコアオリエンテーリング	5	2	7
23	バーベキュー	1	5	6
24	森遊び	5	0	5
25	焼き板	3	1	4
26	森林環境学習	3	0	3
27	雪遊び	0	3	3
28	ネイチャーゲーム	2	1	3
29	登山	2	1	3
30	川の学習	2	0	2
31	ハイキング	2	0	2
32	雪上ハイキング	0	1	1
33	昆虫ウォッチング	0	0	0
34	かにの沢で遊ぼう	0	0	0
35	雪像づくり	0	0	0
36	どうぶつ村の大運動会	0	0	0
37	史跡めぐり	0	0	0
38	アニマルトレッキング	0	0	0
39	おごろくオリエンテーリング	0	0	0
40	ウォークラリー	0	0	0

### (2) 室内活動

No.	プログラム名	学校	社教	計
1	クラフト	28	26	54
2	ニュースポーツ	15	37	52
3	室内ゲーム	19	13	32
4	キャンドルファイア	28	0	28
5	信頼関係づくりゲーム	14	9	23
6	会津の民話	8	1	9
7	ケーキづくり	2	2	4
8	絵手紙	1	3	4
9	テーブルマナー教室	0	4	4
10	伝統工芸	3	0	3
11	そば打ち体験	0	1	1
12	読み聞かせ	0	0	0
13	団体独自(学習会他)	16	83	99
14	ダンス、剣道等練習	0	11	11
15	音楽関係練習(吹奏楽他)	0	5	5

※ クラフトには、森の生きものたち、ストーンペインティング、もっくんキーホルダー、すかし葉づくり、竹とんぼ等の活動を含む。



## 第4節 企画事業

### 1 指導者の研修

#### (1) 学校団体指導者事前研修会

##### ア 目的

- (ア) 本所の設立の趣旨、教育目標、方針、利用のねらい及び運営方法を理解させる。
- (イ) 児童生徒が安全に生活し充実した活動が行えるよう屋内外の施設環境を確認するとともに、各種プログラムのねらいや配慮事項を理解させ、効果的な活動計画が作成できるようにさせる。
- (ウ) 集団宿泊生活が円滑かつ効果的に進められるよう、同じ時期に宿泊する他の学校団体との活動及び役割分担等について調整を図らせる。

##### イ 期日、対象、参加者数

- (ア) 第1回：平成27年4月15日（水）  
5/8～6/12に利用する学校の教職員39名参加
- (イ) 第2回：平成27年4月16日（木）  
6/16～7/18に利用する学校の教職員42名参加
- (ウ) 第3回：平成27年4月22日（水）  
8/26～9/25に利用する学校の教職員27名参加
- (エ) 第4回：平成27年4月23日（木）  
9/29～10/29に利用する学校の教職員15名参加

##### ウ 研修内容

- (ア) 利用の仕方及び利用日までの手続き準備物の確認
- (イ) 活動計画の作成及び同時期利用団体との調整
- (ウ) プログラム及び活動内容、指導方法の理解
- (エ) 施設及び避難経路の確認

#### (2) 社会教育団体指導者事前研修会

##### ア 目的

- (ア) 本所の設立の趣旨、教育目標、方針、利用のねらい及び運営方法を理解させる。
- (イ) 社会教育活動が安全に充実したものになるよう屋内外の施設環境を確認するとともに、各種プログラムのねらいや配慮事項を理解させ、効果的な活動計画が作成できるようにさせる。
- (ウ) 集団宿泊生活が円滑かつ効果的に進められるよう、同じ時期に宿泊する他の社会教育団体との活動及び役割分担等について調整を図らせる。

##### イ 期日、対象、参加者数

- 平成27年6月14日（日）  
7/18～8/22に利用する社会教育団体の指導者55名参加

##### ウ 研修内容

- (ア) 利用の仕方及び利用日までの手続き準備物の確認
- (イ) 活動計画の作成及び同時期利用団体との調整
- (ウ) プログラム及び活動内容、指導方法の理解

#### (エ) 施設及び避難経路の確認

### 2 利用促進事業

#### (1) 第11回高寺山山開き（会津坂下町との共催）

##### ア 目的

- (ア) いにしへのロマンと豊かな自然を有する高寺山の山開きを行い、登山者の安全を願うとともに、町の教育観光資源を広く内外に広報し地域振興に資する。
- (イ) 参加者同士が共に汗を流し登山することにより、健康づくりと温かい心の交流の機会を提供する。

##### イ 期日、対象、参加者数

- (ア) 平成27年4月12日（日）一日行事 500名参加
- (イ) 一般対象

##### ウ 活動内容

- (ア) 山開き式典
- (イ) 高寺山登山
- (ウ) お楽しみ抽選会、さくら汁サービス

#### (2) 春のオープンデー

##### ア 目的

- (ア) 自然の家オープンデーを実施することにより、県民に会津自然の家内外の環境やプログラムについて公開する。
- (イ) 子どもたちに、心身ともにリラックスできる環境とプログラムを体験する機会を提供し明るく楽しい活動をさせる。

##### イ 期日、対象、参加者数

- (ア) 平成27年5月10日（日）一日行事 470名参加
- (イ) 県内の幼児、小・中学生とその家族対象
- (ウ) ボランティア10名

##### ウ 活動内容

- (ア) プログラム体験コーナー（無料）  
カヌー体験、アスレチック（種目を限定）、森遊び、火起こし体験、ビンゴOL、UFOゴルフ、クラフト、バウムクーヘン（デモンストレーション）
- (イ) プログラム体験コーナー（有料）  
ピザ作り

#### (3) 大自然わくわくキャンプ

##### ア 目的

- (ア) 会津自然の家や会津地方の豊かな自然の中での体験活動を通して、健全な心と体、自然に親しむ気持ちを養わせる。
- (イ) 宿泊体験を通して参加者同士の交流を図らせる。

##### イ 期日、対象、参加者数

(ア) 平成27年8月5日(土)～7日(月) 2泊3日

11名参加

(イ) 県内の小学校5年生～中学生対象

ウ 活動内容

(ア) テント張り体験、班旗作り、山の幸炊き込みご飯  
・キャベツとベーコンの丸ごと煮作り

(イ) バードウォッチング、天体観測、川の活動、キャンプファイア

(ウ) フィールドアスレチック、ピザ作り

#### (4) お月見コンサート2015

ア 目的

(ア) 中秋の名月の時期に天体望遠鏡で月面を観賞し、年中行事としての「月見」の体験をさせる。

(イ) 「月見」にふさわしい音楽や民話の語りを聴き、世代を越え、共に秋の夜長を楽しむ。

イ 期日、対象、参加者数、出演者数

(ア) 平成27年9月26日(土) 一日行事 260名参加

(イ) 一般対象

(ウ) 講話講師、トーンチャイム&ピアノ演奏、民話の出演者8名

ウ 活動内容

(ア) 月面観賞～天体望遠鏡による月面観察、講話

(イ) 音楽鑑賞～トーンチャイム&ピアノの演奏

(ウ) 会津の民話

#### (5) アスレチックチャレンジデー

ア 目的

(ア) 県民にフィールドアスレチックコースを開放することにより、自然や運動することの楽しさを感得させる。

(イ) 自然体験機能及び生涯学習機能を備えた本所への理解を深めさせ、今後の集客につなげる。

イ 期日、対象、参加者数

(ア) 第1回：平成27年10月4日(日) 301名参加

第2回：平成27年10月11日(日) 45名参加

第3回：平成27年10月25日(日) 191名参加

(イ) 県内の幼児、小・中学生とその家族対象

ウ 活動内容

(ア) フィールドアスレチックスタート付近で受付

(イ) スタート時に安全面(服装、軍手不要、使用禁止箇所、毒性動植物等)を説明

#### (6) 第12回会津自然の家あったかふれあいまつり

ア 目的

(ア) 県民に施設及び周辺環境を開放するとともに、活動プログラムを体験できる場を提供することにより、自然体験機能及び生涯学習機能を兼ね備えた本所への理解を深めさせ、今後の集客につなげる。

(イ) 各団体と連携を図ることにより体験活動を充実を

図る。

イ 期日、対象、参加者数

(ア) 平成27年10月18日(日) 一日行事 516名参加

(イ) 一般対象

(ウ) 協力団体参加者103名

ウ 活動内容

(ア) プログラム体験コーナー

(イ) 協力団体による展示・体験コーナー

(ウ) 協力団体による模擬店販売

(エ) 施設開放

#### (7) 東松峠ウォーキング大会2015

ア 目的

(ア) 「旧越後街道」は、古くから会津若松と新潟県新発田市を結ぶ重要な街道であり、文化庁が選定する「歴史の道百選」に選定されており、地域の歴史的文化遺産である「東松峠」の再確認と継承・維持と保護の一環とする。

(イ) 東松峠ウォーキング大会に、地区外から参加を集うことにより、交流・地域の活性化を図る。

イ 期日、対象、参加者数

(ア) 平成27年10月24日(土) 103名参加

(イ) 一般対象

ウ 活動内容

コース

高寺コミュニティーセンター→天屋・本名→三本松→旧道→里檀→東松洞門→峠の茶屋跡→新道→三本松→天屋の阿弥陀様(希望者)→高寺コミュニティーセンター ※片門薬師堂(希望者)

#### (8) 通学キャンプ

ア 目的

(ア) 自然の家での集団生活や様々な体験活動を通して、子どもたちの自律的な生活態度やよりよい人間関係を形成するための社会性を育成する。

(イ) 中学校進学前に、他校との交流を図ることによって中学校進学の不安を取り除く。

イ 期日、対象、参加者数

(ア) 地区別実施期日

a 喜多方市立第二中学校地区 29名参加

平成27年11月4日(水)～11月7日(土) 3泊4日

b 会津坂下町立坂下中学校地区 55名参加

平成27年11月18日(水)～11月21日(土) 3泊4日

c 会津若松市立北会津中学校地区 38名参加

平成27年11月25日(水)～11月28日(土) 3泊4日

(イ) 当該中学校区の小学校4・5・6年生

ウ 活動内容

(ア) 信頼関係づくりゲーム

(イ) 学習(宿題、自主学習、読書等)

(ウ) 木工クラフト、フィールドアスレチック、森遊び、

キンボール  
(エ) 室内ゲーム

(9) 打って食べて大満足 新そばにチャレンジ

ア 目的

そば打ち体験を通して、郷土の食生活、食の大切さを理解し、参加者同士の交流を深める。

イ 期日、対象、参加者数

(ア) 第1回：平成27年11月14日（土）

52名参加、講師2名、ボランティア3名

第2回：平成27年11月15日（日）

58名参加、講師1名、ボランティア3名

第3回：平成27年11月22日（土）

58名参加、講師2名、ボランティア2名

(イ) 一般対象

ウ 活動内容

(ア) そば打ち実演

(イ) そば打ち体験

(ウ) そば茹で実演

(エ) そば茹で体験

(オ) 試食

(10) 手作り森のクリスマス

ア 目的

クリスマスケーキ、クラフトづくりを通して、楽しみながらケーキを作ったり、自然素材を工夫したりすることにより、家族やグループ間の交流、親睦を深める。

イ 期日、対象、参加者数

(ア) 第1回：平成27年12月5日（土）

37名参加、講師1名

第2回：平成27年12月6日（日）

51名参加、講師1名

(イ) 県内の小・中学生とその家族対象

ウ 活動内容

(ア) クリスマスケーキ作り

a 講師の実演

b 生地づくり、ロールの仕方、デコレート

(イ) クリスマスクラフト作成

(ウ) 試食

(11) なすかしの森親子キンボール教室in会津

ア 目的

那須甲子・磐梯・いわき海浜・郡山・会津の福島県内の国公立施設でキンボール教室を実施することにより、福島県内でのキンボールの認知度を高め、プレーを通して、家族や友人との交流を深め、他人を思いやる心や協調性、ルールを守ることの大切さなどを学び、子どもの豊かな人間性を育む。

イ 期日、対象、参加者数

(ア) 平成27年12月12日（土）～13日（日） 44名参加

(イ) 小学生を含む親子（保護者が1名参加すれば、その子どもの友だちの参加も可）

(ウ) 講師 齋藤大介氏（日本キンボールスポーツ福島県連盟理事長）

ウ 活動内容

(ア) 交流ゲームとルール説明

(イ) 実践練習

(ウ) 練習試合とまとめ

(12) 冬休み学習宿

ア 目的

(ア) 児童に冬季休業中の学習課題等に効果的に取り組む場を設定する。

(イ) 自主性や創造性を育みながら学習の仕方を身に付けさせたり、基本的な生活習慣を身に付けさせる。

(ウ) 児童のふれあいの場を設定し、参加者相互の交流を図る。

イ 期日、対象、参加者数

(ア) 第1回：平成27年12月25日（金）～26日（土）A班

1泊2日 39名参加

第2回：平成27年12月26日（土）～27日（日）B班

1泊2日 62名参加

(イ) 県内の小学校4・5・6年生

ウ 活動内容

(ア) 信頼関係づくりゲーム

(イ) 学習（国語、社会、算数、理科）

(ウ) 体力づくり（キンボールほか）

(13) 会津の冬を満喫！ウィンターフェスティバル

ア 目的

会津自然の家での宿泊、雪国ならではの冬を楽しむ活動などを通して、会津の冬や伝統文化のすばらしさを体験するとともに、参加者相互の交流を深めさせる。

イ 期日、対象、参加者数

(ア) 平成28年1月23日（土）～24日（日）1泊2日

168名参加

(イ) 県内の小・中学生とその家族対象

ウ 活動内容

(ア) 1日目：そりすべり、チューブすべり、エアボードすべり、スノーシュー体験、雪灯籠作り、会津の民話

(イ) 2日目：猪苗代スキー場（スキー、スノーボード、そり、エアボード）

(14) そりチャレンジデー

ア 目的

県民にそりゲレンデを開放することにより、会津の冬の楽しさを感じさせるとともに、冬の自然体験を備えた本所への理解を深めさせ、今後の集客につなげる。

イ 期日、対象、参加者数

- (ア) 第1回：平成28年1月31日（日）141名参加
- 第2回：平成28年2月7日（日）52名参加
- 第3回：平成28年2月21日（日）中止（雪不足）
- 第4回：平成28年2月28日（日）中止（雪不足）
- (イ) 県内の幼児、小・中学生とその家族対象
- ウ 活動内容
  - (ア) そりすべり、チューブすべり、エアボードすべり

(15) 集団づくりスキルアップセミナー

- ア 目的
 

集団の中での望ましい人間関係づくりのための手法や考え方を学ぶ機会を提供することで、学校教育・青少年教育・地域活動等の指導者としての資質を向上させる。
- イ 期日、対象、参加者数
  - (ア) 平成28年2月7日（日）24名参加
  - (イ) 学校教育関係者、青少年教育関係者、青少年団体指導者、地域リーダー、学生等対象
  - (ウ) 講師 二瓶重和氏（上級カウンセラー、会津若松市立門田小学校長）
- ウ 活動内容
  - (ア) 講義
  - (イ) 演習（構成的グループエンカウンター、プロジェクトアドベンチャー）

(16) みんな集まれ！クラフトキッズフェア

- ア 目的
  - (ア) 親子で工夫し、楽しみながらクラフト作成を行うことにより、子どもの発想力や創造力を高めたり、親子の絆を深めたりする。
  - (イ) クラフト作成の場を提供することにより、本所のプログラムについて理解を深める機会とする。
- イ 期日、対象、参加者数
  - (ア) 平成28年3月5日（土）176名参加
  - (イ) 県内の幼児、小・中学生とその家族対象
  - (ウ) ボランティア8名
- ウ 活動内容
  - (ア) 木工クラフト
  - (イ) 竹とんぼ
  - (ウ) 割りばし鉄砲
  - (エ) プラスチック板加工
  - (オ) カラーキャンドル

徒に対し、自立心や忍耐力、協調性を養わせるとともに、自然と調和することの大切さを感じさせる。

- イ 期日、対象、参加者数
  - (ア) 平成27年8月23日（日）一日行事 233名参加
  - (イ) 県内の幼児、小・中学生とその家族対象
  - (ウ) 派遣支援員3名、ボランティア11名
- ウ 活動内容
  - (ア) プログラム体験コーナー
    - a アスレチック、カヌー体験、UFO ゴルフ、ミニ樹木オリエンテーリング、森遊び、クラフト
  - (イ) 野外クッキング体験コーナー
    - a バウムクーヘン

(2) ふくしまっ子自然の家体験活動応援事業

会津自然の家スノーフェスタ

- ア 目的
 

冬の会津での自然体験活動を通して、自立心や忍耐力、協調性を養うとともに、自然と調和することの大切さを知る。
- イ 期日、対象、参加者数
  - (ア) 平成28年2月14日（日）一日行事 151名参加
  - (イ) 県内の幼児、小・中学生とその家族対象
  - (ウ) 派遣支援員4名、インストラクター10名
- ウ 活動内容
  - (ア) 猪苗代スキー場集合・解散
    - a スキー体験
    - b そりすべり
    - c エアボードすべり

### 3 その他の企画事業

(1) ふくしまっ子自然の家体験活動応援事業

会津自然の家サマーフェスタ

- ア 目的
 

自然の中での冒険体験等を通して、幼児、児童、生

# 福島県いわき海浜自然の家

## 第1節 概要

福島県いわき海浜自然の家は、海と山の豊かな自然環境の中で様々な活動や集団宿泊体験を通して、心身ともに健全な青少年を育成することを目的とした社会教育施設として平成8年7月に開所した。

開所以来、学校の利用はもとより、スポーツ少年団、子ども会などの社会教育団体や家族などのあらゆる年齢層に利用されてきた。

しかし、平成23年3月11日の東日本大震災により休所を余儀なくされ、同年11月1日から財団法人いわき市教育文化事業団を指定管理者として一部再開した。以降、利用者が少しでも安心して利用できる環境を創出するため、活動エリアの放射線量測定及びデータの公開を行うとともに、低減措置を講じている。

平成23年度には本館周辺、平成24年度にはつどいの広場やいこいの広場、及び第5営火場周辺の芝生張替等による線量低減措置、平成25年度にはトリムランドの除染、野営場入り口付近の崩落現場の復旧工事を実施。平成26年度には野営場の除染を行い、安全安心な活動エリアの拡大・復旧に努めた。なお、復旧工事等により平成25年度まで使用できなかったロッジ・野外炊飯場等については、除染終了後の平成26年7月より使用を再開している。また、山林部分の放射線対策は進まずフィールドアスレチックコースや冒険の森歩道を利用した活動プログラムの再開はできなかった。しかしながら、四倉海岸の海水浴の再開に合わせて、砂の芸術や磯遊びなどの当施設の目玉である海浜活動の一部を再開した。

平成27年度の利用状況は、481団体、延べ利用数34,687人で、震災前の平成22年度（546団体66,611人）に比して52%ほどであった。社会教育団体の利用は増えているが、学校教育団体の利用は、129団体延べ10,035人（平成22年度は342団体、延べ50,576人）と、団体数では三分の一程度、延べ人数では2割にも満たない状況であった。

### 1 平成27年度重点目標と成果

震災によって、これまでの自然体験活動が制限される中、少しでも多くの利用者が、新たな発見や感動、満足感・充実感を味わうことにより、本来の活動目的が達成されるよう次の目標に取り組んだ。

#### (1) 本施設の設置目的の明確化とその周知及び利用促進を図る。

ア 自然体験活動が制限される中で教育施設として、青少年健全育成を目的とした利用のあり方などを考えながら受け入れを実施。野外での活動内容が制限されていることから、ペンダント作りなどの新たなクラフト活動の充実を図った。

イ オープンデーやクラフトのつどいなどの企画事業を充実させ、利用の促進・広報につなげることができた。

ウ 小・中学校等への利用促進のための情報提供、PR活動に努めるとともに、生涯学習施設としての役割に鑑み、教育文化施設や公民館への広報活動を行い、史跡・文化財めぐり、健康体操、ニュースポーツなどを実施。更には、公民館等との連携事業を展開するなど、新たな利用者開拓を行った。

#### (2) 利用者のニーズに対応した施設運営に努める。

ア 幼児から高齢者まで、多様なニーズに対応した幅広いプログラムの開発とクラフト活動に努めた。

イ 企画事業を通してアンケート調査を実施し、利用者のニーズについての調査・研究を行い、ニーズに応じた支援を実施した。また、利用者の自主性・主体性を助長できるように、工夫・改善に努めた。

#### (3) 事故の未然防止、危機管理体制の充実に努める。

ア 受付やオリエンテーション、活動支援において安全のための適切な助言や指導を行った。

イ 学校・社会教育団体ともに事前研修会を実施し、安全で有効かつ適切な施設の活用について周知徹底するとともに、利用団体の指導者に対して適切な指示を行い安全教育の充実に努めた。

ウ 東日本大震災を教訓として、事故発生時の緊急対応及び連絡体制を明確にし、情報の共有化を徹底し危機管理体制の充実に努めた。

無線アンテナ設備の設置による海浜活動時等の情報通信網の整備や自然災害等での避難方法のマニュアル化など、利用者の安全と被害防止に努めた。

エ 本年度も利用不可であったが、フィールドアスレチックコース等の安全点検を定期的に行うとともに、利用可能な遊具等の安全管理に努めた。

また、施設全体と活動エリアである海岸、さらに非活動エリア内山間部の放射線量の測定を定期的実施して公表した。

#### (4) 定期的な業務内容の点検と改善に努める。

ア 計画的かつ定期的な評価により、改善点の明確化を図り、密度の高い施設運営に努めた。

イ 多面的かつ多角的な視点から、業務遂行の在り方について検討し、開かれた施設運営に努めた。

ウ 利用者へのアンケート結果を参考に、業務遂行の在り方を検討し、利用者の目線に立った支援や管理運営に努めた。

#### (5) 地域との連携を深め、生涯学習実践の場として機能する施設運営に努める。

ア 環境ボランティアを中心に地域との関係を密接にし、地域に根ざした施設づくりに努めた。

イ 支援ボランティアが企画事業の一端を自主運営するなど、ボランティア活動の場の充実に努めた。

ウ 公民館、支所、消防署、交番、教育文化施設等のほか、

地域の各種団体など、関係機関との連携強化に努めた。  
エ オープンデーやくらふとのつどいなど、地域の連携・協力を得て開催した。

## 2 職員組織

所長	次長	事務主任	指導員	教育指導専門員	体験活動指導員	運転手	事務補助員	環境整備員	計
1	1	1	4	1	4	2	2	2	18

庫 他)

- 野外活動設備 (フィールドアスレチックコース、冒険の森歩道、トリムランド、営火場5ヵ所、各種オリエンテーリングコース、ナイトハイキングコース、ウォークラリーコース、ロープコース、マウンテンバイクコース 他)
- 多目的広場 (ソフトボール、マウンテンバイクコース、サッカーゴール 他)
- その他 (視聴覚機器、無線機 天体望遠鏡、双眼鏡、七宝焼窯、マウンテンバイク、釣り用具一式、海浜用具一式、大型バス 他)

## 第2節 施設・設備の概要

### 1 所在地

いわき市久之浜町田之網字向山53

### 2 宿泊定員

- 本館定員 300名 (和室28室)
- ロッジ定員 160名 (10棟)
- テント定員 100名 (25張)

### 3 敷地面積

- 350,171㎡

### 4 建物面積

- 6,696.97㎡
- 中心施設  
本館 (宿泊室、オリエンテーションホール、研修室、野外学習室、事務室、食堂、浴室等)  
体育館
- 野外施設  
管理棟、ロッジ、便所等

### 5 野外活動施設面積

- つどいの広場 7,000㎡
- 多目的広場 8,890㎡
- 自然観察園 4,050㎡
- みんなの広場 4,700㎡

### 6 設備備品等

- 体育館 (バレーボールコート2面、バスケットボールコート1面(バスケットボールリング、ミニバスケットボールリング)、バドミントンコート2面、卓球台3台、ピアノ1台 キンボール 他)
- 野営場 (野外炊飯、キャンプ用品一式、冷蔵

### 第3節 利用状況

#### 1 平成27年度 月別利用状況一覧表（3月末現在）

(1) 前年対比

期間	区分	26年度	27年度	増減
4月～3月	団体数	500	481	-19
	実利用者	24,614	23,831	-783
	延利用者	34,428	34,687	259

(2) 利用実績及び申込状況

月	種別 区分	学校教育団体						社会教育団体				ファミリー	企画事業	合計
		幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特別支援	大学等	少年	青年	一般成人	高齢者			
4	団体数	1	1	0	4	0	0	8	4	1	3	0	2	24
	実利用者	276	53	0	235	0	0	302	159	76	74	0	47	1,222
	延利用者	276	53	0	428	0	0	328	433	76	74	0	59	1,727
5	団体数	3	2	0	0	0	0	1	2	5	3	1	2	19
	実利用者	217	135	0	0	0	0	17	68	173	77	15	1,277	1,979
	延利用者	217	135	0	0	0	0	34	136	173	77	28	1,277	2,077
6	団体数	0	12	0	0	2	0	8	0	5	2	0	2	31
	実利用者	0	399	0	0	43	0	305	0	88	43	0	27	905
	延利用者	0	1,034	0	0	65	0	493	0	88	43	0	27	1,750
7	団体数	4	13	1	2	1	0	34	6	10	2	6	2	81
	実利用者	159	529	35	178	70	0	1,689	184	507	32	46	27	3,456
	延利用者	313	1,309	35	528	140	0	2,643	458	540	32	84	27	6,109
8	団体数	0	2	0	0	0	3	29	6	5	1	3	2	51
	実利用者	0	51	0	0	0	56	1,808	268	142	13	14	37	2,389
	延利用者	0	51	0	0	0	185	3,663	915	165	13	33	64	5,089
9	団体数	0	11	4	1	3	4	7	0	0	6	0	1	37
	実利用者	0	466	382	70	72	79	309	0	0	109	0	1,373	2,860
	延利用者	0	906	382	70	144	264	468	0	0	109	0	1,373	3,716
10	団体数	7	1	2	0	0	0	9	0	10	15	0	2	46
	実利用者	617	72	58	0	0	0	327	0	495	340	0	14	1,923
	延利用者	763	72	58	0	0	0	439	0	531	340	0	14	2,217
11	団体数	1	3	0	0	0	0	8	3	9	6	0	3	33
	実利用者	77	267	0	0	0	0	451	253	413	107	0	59	1,627
	延利用者	77	267	0	0	0	0	702	571	546	107	0	98	2,368
12	団体数	1	1	0	2	0	0	15	1	2	6	1	2	31
	実利用者	16	37	0	498	0	0	586	20	37	180	2	41	1,417
	延利用者	16	37	0	498	0	0	667	40	37	180	4	72	1,551
1	団体数	7	0	0	0	1	0	8	4	3	2	1	3	29
	実利用者	266	0	0	0	17	0	357	247	183	18	5	239	1,332
	延利用者	266	0	0	0	17	0	432	414	183	18	15	462	1,807
2	団体数	15	0	1	1	0	2	16	1	2	2	0	2	42
	実利用者	639	0	17	18	0	21	570	11	28	44	0	1,050	2,398
	延利用者	771	0	17	36	0	42	942	22	44	44	0	1,050	2,968
3	団体数	8	2	0	0	0	0	31	7	2	5	1	1	57
	実利用者	335	228	0	0	0	0	986	257	189	142	13	173	2,323
	延利用者	335	228	0	0	0	0	1,420	752	235	142	23	173	3,308
合計	団体数	47	48	8	10	7	9	174	34	54	53	13	24	481
	実利用者	2,602	2,237	492	999	202	156	7,707	1,467	2,331	1,179	95	4,364	23,831
	延利用者	3,034	4,092	492	1,560	366	491	12,231	3,741	2,618	1,179	187	4,696	34,687

## 2 平成27年度 利用団体別・宿泊日数別利用状況

(1) 利用者数 ( ) はキャンプ等の内数 (2) 利用者受け入れ日数

項目	団体数	実利用者	延利用者
利用者数	481	23,831	34,687
(キャンプ)	0	0	0
(ロッジ)	27	903	1,806

項目	利用可能日	利用日数	宿泊可能日	宿泊日数
利用日数	292	255	230	123
(キャンプ)	150	0	118	0
(ロッジ)	150	19	118	19

### 3 利用者区分

泊数	種別 区分	学校教育団体						社会教育団体				ファミリー	企画事業	合計
		幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特別支援	大学等	少年	青年	一般成人	高齢者			
1泊1日	団体数	41	16	8	5	2	0	81	1	45	53	1	18	271
	実利用者	2,309	1,001	492	613	38	0	3,637	109	2,108	1,179	13	4,032	15,531
	延利用者	2,309	1,001	492	613	38	0	3,637	109	2,108	1,179	13	4,032	15,531
1泊2日	団体数	4	15	0	4	5	3	87	18	8	0	10	6	160
	実利用者	154	617	0	211	164	31	3,714	720	191	0	72	332	6,206
	延利用者	308	1,234	0	422	328	62	7,428	1,440	382	0	144	664	12,412
2泊3日	団体数	2	17	0	1	0	3	4	12	0	0	2	0	41
	実利用者	139	619	0	175	0	71	265	405	0	0	10	0	1,684
	延利用者	417	1,857	0	525	0	213	795	1,215	0	0	30	0	5,052
3泊4日	団体数	0	0	0	0	0	3	1	2	1	0	0	0	7
	実利用者	0	0	0	0	0	54	84	188	32	0	0	0	358
	延利用者	0	0	0	0	0	216	336	752	128	0	0	0	1,432
4泊5日	団体数	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2
	実利用者	0	0	0	0	0	0	7	45	0	0	0	0	52
	延利用者	0	0	0	0	0	0	35	225	0	0	0	0	260
5泊以上	団体数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	実利用者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延利用者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	団体数	47	48	8	10	7	9	174	34	54	53	13	24	481
	実利用者	2,602	2,237	492	999	202	156	7,707	1,467	2,331	1,179	95	4,364	23,831
	延利用者	3,034	4,092	492	1,560	366	491	12,231	3,741	2,618	1,179	187	4,696	34,687



### 3 平成27年度 研究活動の分類と実施団体数

		学 校 団 体						社会教育団体				ファミリー	主催	合計		
		幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	養護学校	大学等	少年	青年	一般成人	高齢者					
A 野外活動	1	1	ネイチャーゲーム	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
	2	2	遊具（トリムランド）で遊ぼう	4	7	0	0	1	0	16	0	1	0	3	0	32
	3	3	動物オリエンテーリング	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0	4
	4	4	野外炊飯	1	16	4	1	3	0	32	5	1	1	2	0	66
	5	5	トレッキング	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	3
	6	6	マウンテンバイク	0	3	0	0	0	0	2	0	0	0	4	0	9
	7	7	伝承遊び（屋外編）	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2
	8	8	ニュースポーツ（屋外編）	0	2	1	0	0	0	5	2	1	1	1	0	13
	9	9	冒険の森散策	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	10	ネイチャーラリー	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
	11	11	ロープコース	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	12	12	フィールドアスレチック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	13	13	スコアオリエンテーリング	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	14	14	ポイントオリエンテーリング	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	15	15	ビンゴオリエンテーリング	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	16	16	グリーンオリエンテーリング	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	17	17	海浜オリエンテーリング	0	5	1	0	0	0	10	0	0	0	1	0	17
B 海浜活動	18	1	磯遊び	2	20	0	0	0	0	8	0	0	0	4	0	34
	19	2	魚釣り	0	3	0	0	0	0	2	0	0	0	3	0	8
	20	3	砂の芸術	1	14	0	0	1	0	4	0	0	0	0	0	20
	21	4	海岸ウォークラリー	1	7	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	9
	22	5	サイクリング	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	3
	23	6	ボディボード	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	24	7	いかだ乗り	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	25	8	カヤック（カヌー）乗り	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
C 室内活動	26	1	伝承遊び（室内編）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
	27	2	いきいき健康体操	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	7
	28	3	スポーツ、ニュースポーツ体験	8	2	0	1	1	0	69	7	7	14	6	0	115
	29	4	室内ゲーム	10	6	0	0	1	0	22	1	2	0	1	0	43
	30	5	室内ビンゴオリエンテーリング	7	5	0	1	1	0	29	0	0	0	2	0	45
	31	6	海浜何でもチャンピオン	5	1	0	0	1	0	5	0	0	1	2	0	15
	32	7	海浜フレンドパーク	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	3

			学 校 団 体						社会教育団体				ファミリー	主催	合計	
			幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	養護学校	大学等	少年	青年	一般成人	高齢者				
33	D ナイト 活動	1	スターウォッチング	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	3
34		2	ナイトハイキング	1	20	0	0	1	0	10	2	0	0	3	0	37
35		3	キャンプファイア	2	13	0	0	0	0	18	2	1	0	0	0	36
36		4	ボンファイア	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	3
37		5	キャンドルファイア	2	8	0	1	4	0	6	0	0	0	1	0	22
38		6	ナイトハント	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	5
39	E	1	いわき史跡めぐり	0	0	0	0	0	0	1	0	0	12	0	0	13
40		2	いわき浜めぐり	0	0	0	0	1	0	3	0	0	2	0	0	6
41		3	いわき市考古資料館	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	3
42		4	いわき市アンモナイトセンター	2	1	0	0	0	0	4	0	0	4	0	0	11
43		5	いわき市草野心平記念文学館	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	5
44		6	いわき市暮らしの伝承郷	0	0	0	0	0	0	1	0	0	4	0	0	5
45		7	いわき市石炭化石館	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2
46		8	いわき市フラワーセンター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3
47		9	アクアマリンふくしま	0	3	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	5
48		10	いわきデイクルーズ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
49	F 創作 活動	1	しおり	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2
50		2	飛ぶ輪っか	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
51		3	キーホルダー	0	3	0	0	0	0	8	0	3	0	4	0	18
52		4	木彫るだー	1	1	0	0	1	0	3	0	1	0	0	0	7
53		5	木製コースター	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
54		6	ストーンアート	0	1	0	0	2	0	3	0	0	0	1	0	7
55		7	貝飾り	0	1	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	4
56		8	貝の壁飾り	1	3	0	0	2	0	6	0	0	0	0	0	12
57		9	貝の絵ろうそく	1	1	0	0	0	0	8	0	0	0	1	1	12
58		10	草木染め（木綿）	0	0	0	1	0	0	5	0	0	6	0	0	12
59		11	草木染め（絹）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
60		12	七宝焼	0	0	0	0	0	0	3	1	2	4	0	0	10
61		13	エコバック	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	3
62		14	海浜下敷き	1	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	4
63		15	海浜ペンダント	0	1	0	0	0	0	9	0	0	1	0	0	11
64		16	すりガラスアート	0	0	0	1	0	0	2	1	0	0	1	0	5
65	G	1	研修・講座等の会場	0	1	0	8	1	0	40	29	10	4	0	4	97
66		2	生涯学習の会場	0	0	0	0	0	0	4	0	3	2	1	0	10
67		3	合唱・合奏等練習	0	0	1	0	0	0	2	8	1	1	0	0	13
68	H	1	連携事業	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	
合計				50	157	7	16	21	0	364	61	36	79	49	5	845

## 第4節 企画事業

### 1 研修会事業

#### (1) 学校団体指導者事前研修会

##### ア 目的

当所での利用にあたって自主的、主体的な活動を展開するため、施設見学や実技研修を行い、研修計画の立案やその実施についての理解を深める。また、学校間で調整を図り、宿泊体験活動が円滑に実施できるようにする。

##### イ 期日・対象及び参加者数

- ・期日 平成27年4月22日(水)～23日(木)
- ・対象 平成27年度利用の学校団体
- ・参加者数 35名

##### ウ 研修内容

- ・施設紹介と利用の仕方について
- ・本所プログラム活動の紹介
- ・活動プログラムの作成・調整

#### (2) 社会教育団体指導者事前研修会

##### ア 目的

施設見学や実技研修を通して、自主的、主体的な活動の進め方や研修計画の立て方の理解を深め、活動が円滑に実施できるようにする。

##### イ 期日・対象及び参加者数

- ・期日 平成27年5月29日(金)
- ・対象 平成27年7月1日以降の利用団体及び参加希望団体
- ・参加者数 37名

##### ウ 研修内容

- ・施設紹介と利用の仕方について
- ・本所プログラム活動の紹介
- ・海浜活動(磯遊び)

### 2 利用促進事業

#### (1) 春のオープナー

##### ア 目的

施設を地域の人々に広く開放し、当所への理解を深め、地域の中で自然の家の役割を認識し、多くの方々の協力及び参加を得ながら地域づくりやまちづくりに貢献する。更に、ボランティアスタッフにより地域とのつながりを深め、生涯学習活動や施設運営の充実を図る。

##### イ 期日・対象及び参加者数

- ・期日 平成27年5月24日(日)
- ・対象 県民
- ・参加者数 1,240名

##### ウ 内容

ニュースポーツ(ストラックアウト、グラウンドゴルフなど)、餅つき、海浜オリエンテーリング、クラブス小名浜によるチアリーディングショー、十和奏一鼓による太鼓演奏、クラフト体験(キーホルダー、割り箸鉄砲、スライム作り、こま作り)、野外炊飯、消防車・救急

車展示、海浜レストラン、海浜風呂など。

#### (2) ボランティア養成講座

##### ア 目的

自然体験活動を支援する上で、必要な知識と技術を習得するとともに、当所の事業・支援ボランティアとして活動ができるよう養成する。

##### イ 期日・対象及び参加者数

- ・期日 平成27年6月7日(日) 参加者数 20名  
平成27年7月19日(日) 参加者数 17名  
平成27年10月25日(日) 参加者数 9名  
平成27年11月29日(日) 参加者数 12名
- ・対象 高校生・大学生・一般

##### ウ 内容

今年度実施予定の自然体験活動についての研修。

#### (3) ふれあいサマーキャンプ

##### ア 目的

自然体験を通して自然や人とふれあう喜びを体得するとともに、協調性・社会性を身につける。

##### イ 期日・対象及び参加者数

- ・期日 平成27年8月1日(土)～2日(日)
- ・対象 小学生
- ・参加者数 15名

##### ウ 内容

海浜活動(砂の芸術 ボディボード)交流ゲーム、野外炊飯、海浜オリエンテーリング、すいか割りなど。

#### (4) 秋のオープナー(ふくしまっ子自然体験・交流活動支援事業)

##### ア 目的

施設を地域の人々に広く開放し、当所への理解を深め、地域の中で自然の家の役割を認識し、多くの方々の協力及び参加を得ながら地域づくりやまちづくりに貢献する。更に、ボランティアスタッフにより地域とのつながりを深め、生涯学習活動や施設運営の充実を図る。

##### イ 期日・対象及び参加者数

- ・期日 平成27年9月27日(日)
- ・対象 県民
- ・参加者数 1,373名

##### ウ 内容

ニュースポーツ(グラウンドゴルフ、ストラックアウト、ベタンクなど)、消防車・救急車展示、クラフト体験(缶バッジ、下敷き、キーホルダーなど)、魚つかみ取り、火おこし体験、好間高校によるフラダンスショー、磐錦会による金魚展示、海浜レストラン、海浜風呂など。

#### (5) ふれあいオータムキャンプ

##### ア 目的

災害が起こった際に適切な判断・行動がとれるよう、防災に関する基本的な知識や技術を身に付けるとともに、集団行動を通して、人とふれあう喜びを体得し、規律や協調性を身につけ、自立心を養う。

- イ 期日・対象及び参加者数  
 ・期日 平成27年11月14日(土)～15日(日)  
 ・対象 小学生  
 ・参加者数 32名
- ウ 内容  
 ダンボールハウス作り、野外炊飯(空き缶でご飯炊き)、  
 キャンドルファイア、復興現場の視察など。

#### (6) 親子のつどいファミリーウィンターランド

- ア 目的  
 親子での共同作業をとおして家族の絆を深めるとともに、他の家族との交流の促進を図る。  
 地域の人材やボランティアへ活動の場を提供し、交流の推進を図る。
- イ 期日・対象及び参加者数  
 ・期日 平成27年12月12日(土)～13日(日)  
 ・対象 小学生の親子  
 ・参加者数 24名
- ウ 内容  
 親子ゲーム、クラフト体験(卓上プラネタリウム)、スターウォッチング、アウトドアクッキング(ダッチオーブンで燻製作り)など。

#### (7) 体験の風リレーションシップ事業

##### なすかしの森キンボール教室inいわき

- ア 目的  
 福島県のキンボールの認知度を高めることを目的とし、プレーを通して家族や友達との交流を深めた。
- イ 期日・対象及び参加者数  
 ・期日 平成28年1月16日(土)～17日(日)  
 ・対象 小学生を含む保護者  
 ・参加者数 50人
- ウ 内容  
 プレーを通して家族や友達との交流を深め、他人を思いやる心や協調性、ルールを守ることの大切さなどを学び、子どもの豊かな人間性を育んだ。

#### (8) クラフトのつどい(第2回はふくしまっ子自然体験・交流活動支援事業)

- ア 目的  
 県民にクラフト制作を楽しむ体験活動の場を提供し、生涯学習の振興に寄与する。また、県民の本所への理解・利用推進を図る。
- イ 期日・対象及び参加者数  
 ・期日 第1回平成28年1月22日(金)参加者数 15名  
 第2回平成28年2月7日(日)参加者数 851名  
 ・対象 県民
- ウ 内容  
 PP バンドのバッグ作り、万華鏡作り、餅つき、けん玉チャンピオンの実演、昔遊びなど。

#### (9) 森の音楽会

- ア 目的  
 いわき市出身の若手音楽家の演奏を身近で鑑賞するこ

とにより、音楽に対する関心を高めるとともに県民の本所への理解・利用促進を図る。

- イ 期日・対象及び参加者数  
 ・期日 平成28年3月6日(日)  
 ・対象 県内の成人、家族  
 ・参加者数 173名

- ウ 内容  
 ディナーバイキング料理とフルーツ演奏を楽しんだ。

#### (10) ヤバイセラス化石展講演会

- ア 目的  
 川村学園女子大学二上政夫教授を中心とした研究グループが、ヤバイセラスについて国際学術誌に研究成果を発表するのを機に、双葉層群足沢層の特徴を県民にわかりやすく解説する。
- イ 期日・対象及び参加者数  
 ・期日 平成28年2月21日(日)  
 ・対象 県民  
 ・参加者数 199名
- ウ 内容  
 講演会のほか、ゆるキャラ作りの無料体験など。

### 3 その他の企画事業

#### (1) 公民館等連携講座

- ア 目的  
 いわき市立公民館等と連携し、所バスを活用した史跡見学・文化財めぐり、ニュースポーツ、クラフト体験などを行い、社会教育団体等の利用促進を図った。
- イ 期間・対象及び参加者数  
 ・期日 平成27年4月1日(水)～  
 平成28年3月31日(木)〈全27件〉  
 ・対象 一般成人 参加者数 555名
- ウ 内容  
 史跡めぐり、クラフト・ニュースポーツ体験や健康体操など。

#### (2) 出前講座

- ア 目的  
 自然の家の活動内容の紹介と学校及び社会教育団体等への利用促進を図るために、また、生涯学習教育の一環として出前講座を行った。
- イ 期間・対象及び参加者数  
 ・期日 平成27年4月1日(水)～  
 平成28年3月31日(木)〈全23件〉  
 ・対象 学校、市内公民館など 参加者数 637名  
 ・内容 地域の歴史講座・クラフトなど。

## 4 協力事業

### (1) 福島の冬！ ウィンターフェスティバル

(主催：会津自然の家)

#### ア 目的

福島の冬の風情や伝統文化のすばらしさを発見させるとともに参加者相互の交流を図った。

#### イ 期日・対象及び参加者数

- ・期日 平成28年1月23日(土)～24日(日)
- ・対象 小・中学生とその保護者
- ・参加者数 35名(当所からの参加者)

#### ウ 内容

スキー・雪遊びなど

